



VOS

No. 238
July 2026

Our campus life

特集 私たちのキャンパスライフ



Page 10 サークルコラム

Page 11 私のふるさと高専紀行と技大への道

Page 12 Technology Pioneer

Page 14 お知らせ

Page 16 50周年について

編集後記



読者アンケート実施中!



私たちの キャンパスライフ。



どんな授業を受けている?どんな毎日を送っている?

大学での学びや、今夢中になっていることなど

技大生のリアルなキャンパスライフについて聞いてみました!



本学が目指す指導的エンジニアの育成の ための教育と学生支援

副学長(教務・学生支援担当)
学生総合支援センター長

鈴木 達也 Suzuki Tatsuya

本学は、開学より高専から学部3年への編入を中心にしつつも、高校の普通科や専門学科の生徒にも門戸を開いています。また、留学生比率も国立大学では最も高い大学の一つであり、多様な学生が集まっています。学生がこのような環境下で学ぶことにより、文化や社会の多様性を学ぶと共に国際感覚をも身に付けるのに役立っています。本学は、学部・大学院一貫教育を行っている研究大学として学生も学部3年(分野によっては4年)から大学院に在学中まで研究室に所属して実際に研究を行いながら高度で実践的な学びを得、本学のモットーであるV(Vitality:活力)O(Originality:独創力)S(Services:世のための奉仕)の精神を、この教育研究を通して培っています。とりわけ、Oの「独創力」やSの「世のための奉仕」は、工学の本質となるものであり、本学での教育を修了した者が目指すべき、世を変革しうる指導的なエンジニアにとっては必ず身に付けたいものです。これらのスキルは研究室での教育研究を通して、自ら考え出すための訓練を受けることにより、培われます。もちろん、学部や大学院での講義は基礎的な知識の習得に役立ち、また共修授業等のグループディスカッションなどは考え出す力や指導力の涵養などに役立ちます。更には、本学の特徴的な教育の一つとして、学部4年生が企業等での長期にわたる実習である

「実務訓練」で、工学の実践力が育まれます。

さて、本学の教育システムは前述の通りですが、学生がこれらの教育システムを有効に活用するにあたり、修学上の困難や学内での人間関係、更には生活上(特に本学進学後、初めての一人暮らしを始めた学生)の悩みなど、様々な問題に直面することがあります。時には、そうした問題が学業の支障になってしまいうケースも少なくありません。本学では、そのような場合に備えて様々なサポートシステムが準備されています。例えば、修学上の相談等ができる学生総合支援センターが設置されており、学習や研究の相談については、課程主任や専攻主任、担任や指導教員のみならず、アドバイザー教員などの教員にも相談しやすい体制が作られています。また、大学院生などの学生サポーターが学習支援や相談に応じる場所も設けています。このように、困ったことや悩みなどの相談を受ける窓口は複数準備されており、学習や研究での行き詰まりや悩みがあったら、気軽に相談窓口に来てください。また、まわりに悩みを抱えている友達がいたら相談窓口に伝えてください。大学は全力でサポートを行います。ご家族の方々からのご相談も大学は受け付けておりますので、お子様がなにか悩みを抱えているようであれば我々を信用して相談していただきたいと思います。

本学の相談窓口を紹介します!



学生なんでも相談窓口 / 修学支援窓口

学生なんでも相談窓口

学生生活を送る中で困っていること、どこに相談したら良いかわからず困っていることなど、なんでも相談に応じます。

電話
メール

0258-47-9934
gsoudan@jcom.nagaokaut.ac.jp
予約をしていただくとスムーズです。
メールで気軽に予約してください。



修学支援窓口

授業を受けるにあたり困難を抱えているなど修学上の支援を必要としている学生の相談や合理的配慮の申請に関する相談を受けています。

電話
メール

0258-47-9929
support@jcom.nagaokaut.ac.jp
予約をしていただくとスムーズです。
メールで気軽に予約してください。



場 所 総合研究棟1階 学生総合支援センター内(109室)

開室時間 月～金曜日 10:00～16:30



びあカフェ

びあ(peer)は英語で仲間という意味です。いろいろな仲間と出会える場所、ほっとできる居場所です。びあサポーターとして先輩学生も学生の経験を生かして、相談に乗っています。

場 所 総合研究棟1階(107室)

開室時間 月～金曜日 11:30～16:30



カウンセリングルーム(体育・保健センター内)

カウンセラー(公認心理師・臨床心理士)が、学生の悩みに丁寧に向き合います。学業や将来への不安、眠れない・気力がわかないなどの悩み幅広く対応しています。

電話
メール

0258-47-9824
hcc@jcom.nagaokaut.ac.jp
予約制となっております。事前に電話またはメールでご連絡ください。
(保健室に直接来室した場合でも時間が空いていれば対応します。)



その他、「クラス担任」、「学生相談員」、「アドバイザー教員」などでも相談に応じています。詳細は、本学ウェブサイトにてご確認ください。





ラーメンと大学と時々私

佐野 由布子 Sano Yuko

物質生物工学分野
学部2年

思い出の **ラーメン**

• yummy



長岡を知らない人に長岡の魅力を伝えるとき、1に花火、2に**ラーメン**だと答えます。それぐらい長岡とラーメンは切っても切り離せないものです。ラーメンの街・長岡で、私にその魅力を教えてくれたのが駅前の「ポアル」です。それまでラーメンといえば家で母が茹でる袋麺だった私にとって、このポアルラーメンは一口で衝撃を受ける美味しさでした。

私の **サークル**

私が所属する**茶道部**では、毎週水曜日に自由参加のスタイルで、お抹茶とお菓子を味わいながら楽しく作法を学んでいます。茶道の本質は「心の調和」ですが、実は私は「お菓子目当て」で入部しました。毎週、落雁や練り切りなど様々な和菓子を食べられる時間に幸せを感じています。作法の習得だけでなく、美味しいお菓子を通してホッと一息つける、とても心地よい空間になっています。

お作法を学びながら
おいしいお菓子でほっと一息😊



Daily schedule

- 07:00 ☀️ 朝食・準備
- 08:00 📺 通学
- 08:50 📖 英語21A
- 10:30 📖 歴史と文化
- 12:00 🍴 ランチタイム
- 13:00 📖 基礎無機化学
- 14:40 📖 材料科学
- 16:00 📖 明日提出のレポート
- 19:00 🏠 帰宅・夕食
- 21:00 🌙 就寝

勉強と自由時間で両立する 充実したキャンパスライフ

藤岡 賢叶 Fujioka Kento

機械工学分野
学部4年

私の **サークル**

私は**Technical Education Circle(TEC)**に所属しています。このサークルでは地域の小学校やイベントに参加し、子供たちにモノづくりの楽しさを伝える活動をしています。どうすれば仕組みを分かりやすく伝えられるか試行錯誤する過程は、自分の学びを深める貴重な機会です。子供たちの驚く顔や笑顔が大きな原動力であり、活動を通して地域社会に貢献できることにやりがいを感じています。



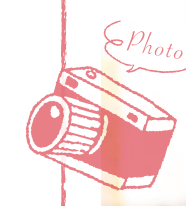
子ども達にもものづくりの
楽しさを伝えます！



お気に入りの **場所**

私のお気に入りの場所は、昨年度からリニューアルが進んでいる**図書館**です。現在は2階の改修が完了し、以前よりも開放的で洗練された空間に生まれ変わりました。3階はまだ工事中ですが、完成したフロアは非常に綺麗で、静かな環境の中で集中して自習に取り組むことができます。新しく清潔感のある空間で課題に取り組む時間は、私の大学生活に欠かせないものとなっています。

New 図書館



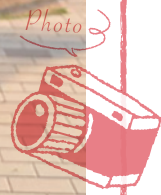
私が受けた授業を紹介！

応用流体力学

飛行機の安定性やボールペンのインク、防弾チョッキに使われる特殊な流体の性質まで幅広い「流れ」の制御を学ぶ授業です。座学だけでなく、自ら紙飛行機を設計し数式で性能を証明する体験的な学習を通じ、学んだ理論が最新のモノづくりや高度な技術にどう直結するかを実感できます。複雑な流体の挙動を論理的に解き明かす工程に、工学を学ぶ面白さを感じる授業です。

Daily schedule

- 07:00 ☀️ 起床・準備
- 08:00 📺 朝食・通学
- 08:50 📖 応用流体力学
- 10:30 📖 線形代数学
- 12:00 🍴 お昼ご飯
- 13:00 📖 メカトロニクス基礎
- 15:00 🧪 研究室で研究
- 16:00 🏠 帰宅・風呂・夕食
- 19:00 ❤️ 自由時間
- 21:00 🌙 就寝



私のキャンパスライフ

尾上 由希乃 Onoe Yukino

環境社会基盤工学分野
学部4年

私のサークル

私は**技大祭実行委員会**に所属し、技大祭をより良いものにしてお客さんに楽しんでもらうために日々活動しています。私は制作局に所属しており、制作物のデザインや作成を担っています。パンフレットやポスターなど、実は実行委員の学生がデザインしているんです。来場の際にはぜひ、制作物が生み出す世界観も楽しんでみてください。



鏡製作中... ✨



私の趣味

私は小学1年生から**剣道**を続けています。大学に入ってから部活動がなく、競技する機会は少なくなりましたが、動画を見たり、帰省した際には同級生やお世話になった先生方、先輩後輩と一緒に稽古をしています。剣道を通して出会った仲間と久しぶりに会い、近況を話したり、当時の話をする時間がとても好きです。



私が受けた授業を紹介！

グローバル環境マネジメント

本講義では、工業と環境のつながりについて幅広く学びます。例えば交通分野では、自動車や公共交通によるCO₂排出や渋滞の発生メカニズムなどを扱い、交通と環境問題の関係について学習します。さらに、交通需要マネジメントなど実際の都市政策にも触れ、社会問題を身近に感じながら学べる授業です。

Daily schedule

- 07:00 ☀ 起床・準備
- 08:00 🏫 登校
- 08:50 📖 グローバル環境マネジメント
- 10:30 📖 CAD設計製図
- 12:00 🍴 ランチタイム
- 13:00 📖 ゼミ
- 17:00 📖 教職の勉強
- 18:00 👥 技大祭実行委員会制作局MT
- 20:00 📖 教職の勉強
- 21:00 🍴 夕食・友人と過ごす
- 22:00 🏠 帰宅・お風呂
- 24:00 🌙 就寝

自分ペースで過ごす日々

花田 光 Hanada Hikaru

情報・経営システム工学分野
修士1年

私のカバン

肩掛けだとPCが重く感じるので、普段は**リュック**で通っています。中身は最低限で、ノートPC・ルーブリック・筆記用具・クリアファイルで日々の講義や活動に使っています。不測の事態に備えて折りたたみ傘とモバイルバッテリー、メイク直し用のコスメも欠かせません。最近はお弁当と水筒も持参しています。



私の学生生活をよりよく持ち物をご紹介します！

私の趣味

最近の趣味は**散歩**です。実務訓練が終わったところから続いています。デスクワークが多いので、気分転換も兼ねて散歩に行くことが多いです。音楽をかけながら一人でぶらぶらしたり、友達と話しながら歩いたり、ゆるく楽しんでいます。今まで素通りしていたものが、急に景色として見えてくる瞬間がとても楽しいです。



散歩中に見つけたお菓子屋さん！

散歩中の景色たち

私が受けた授業を紹介！

サービス情報学

人がどのように物事を判断し行動するかを、科学的な視点から学ぶ授業です。利用者がサービスをどのように感じ・受け取るかを理解することは、使いやすいシステムを作る上での土台になります。社会に出てからも、利用者の視点に立ってソフトウェア開発を行うことが非常に重要になってくるので、学びに繋がっています。

Daily schedule

- 08:00 ☀ 起床・準備
- 08:50 📖 国際関係論
- 10:30 📖 サービス情報学
- 12:00 🍴 お昼ご飯
- 13:00 📖 生理情報計測論
- 14:40 📖 実験心理学特論
- 16:00 👥 サークル活動
- 20:00 🍴 友人と夕食
- 23:00 🏠 散歩後、帰宅
- 24:00 🌙 自由時間



学業・研究・サークル・趣味を 両立する大学生活

中倉 拓哉 Nakakura Takuya

電気電子情報工学分野
修士1年

私のサークル

私は「**技大祭実行委員会**」というサークルに所属しています。このサークルは長岡技大の目玉イベントである「技大祭」の企画・運営を行っています。私はサークル内の情報部門に所属しており、ITを駆使して技大祭をサポートする役割を持って活動しています。メンバー同士の仲が良く、学外でも活発に交流しています。



私の趣味

趣味は**スキー・旅行・カメラ・サイクリング**など、外に出て自然を楽しむことです。長岡の自然豊かな環境を生き、冬は友人とスキー、夏はサイクリングを楽しんでいます。また、旅行や日常の中でカメラを使い、その場の景色や思い出が記憶に残るような写真を撮ることも大切にしています。



春夏秋冬
楽しみがたくさん!!

Daily schedule

- 07:00 ☀ 起床・通学
- 08:00 🔬 研究室で研究活動
- 08:50 📖 研究倫理
- 10:30 📖 Gigaku Innovation and Creativity
- 12:00 🍴 帰宅・昼食
- 13:00 🕒 アルバイト
- 16:20 📖 理論生命科学
- 18:00 👤 サークル活動
- 19:00 🍴 友人とご飯
- 20:00 🔬 研究室で研究活動
- 21:00 🏠 帰宅・風呂
- 22:00 ❤️ 自宅での自由時間
- 24:00 🌙 就寝

夢へ向けて

田中 耕平 Tanaka Kouhei

量子・原子力統合工学分野
修士1年

私のお昼ごはん

私はお昼ごはんにお弁当を作っています。内容は日によって様々ですが、前日の晩御飯の残りをを用いることが多いです。また、日によっては午後の授業がない日もあるので、家でパスタやお好み焼きなどを作ることもあります。写真は先日作ったマグロの生姜焼きです。栄養が偏らないよう晩御飯で調節しながら楽しく料理しています。



今日の昼ごはんは、
マグロの生姜焼き弁当です。

私の趣味

私の趣味は「料理」と「お菓子作り」です。お昼もお弁当を自作、夜は自炊をして暮らしています。最近は豆腐料理にはまっており、豆腐ハンバーグやあんかけ豆腐などをよく作ります。お菓子作りでは、パウンドケーキやシフォンケーキを作ります。友人におすそ分けをして、おいしいと言ってもらえることが一番うれしいです。



♡

私が受けた授業を紹介!

原子力発電システム特論

この授業は、現在用いられる原子力発電所の設備やシステムを学ぶ授業です。先生が壇上に立つだけでなく、関西電力・三菱重工・JAEA(敬称略)などの企業から、現役で働いていらっしゃる方が講義していただきます。原子力事業の現在や日本のエネルギーの未来について直接伺うことができ、非常に学びの多い授業です。

Daily schedule

- 07:00 ☀ 起床・通学
- 08:50 📖 核融合システム特論
- 10:30 📖 原子炉工学特論
- 12:00 🍴 お昼休み
- 13:00 📖 原子力材料と核燃料
- 14:40 📖 原子力発電システム特論
- 17:00 🔬 研究・課題・アルバイト
- 20:00 🍴 食事・入浴
- 22:00 ❤️ 自由時間
- 24:00 🌙 就寝

技と心を磨く！少林寺拳法部

私たち少林寺拳法部は、日々の稽古を通じて心身の鍛練と技術の向上を目指して活動しています。現在の部員数は決して多くはありませんが、その分アットホームな雰囲気があり、一人ひとりが「昇級・昇段」や「大会での活躍」という目標に向かって、日々切磋琢磨しながら熱心に練習に取り組んでいます。

普段の練習は、毎週水曜日と金曜日の18時から行っています。特に水曜日は、小千谷市にある道院（道場）に赴き、専門の先生から直接ご指導をいただいています。丁寧かつ実践的な指導を受けられるため、初心者から経験者まで着実に実力を伸ばすことができる恵まれた環境が整っています。

また、年間を通じて様々なイベントや大会があります。春には新入生歓迎会を実施して部員同士の親睦を深めています。競技面では、定期的に行われる昇級・昇段試験で日頃の成果を形にする機会があるほか、5月には関東学生大会、11月には全日本学生大会という大きな大会が控えています。これらの大会は、日本武道館で開催されます。全国から集まる学生たちとともに、大きな舞台でこれまでの練習の成果を発揮できることは、他では味わえない最高の経験となり、一生の思い出になります。

武道に興味がある方、大学から新しいことに挑戦してみたい方など、少しでも気になった方は大歓迎です。ぜひ一度、見学や体験にいらしてください。部員一同、皆様とお会いできるのを楽しみにしています！



技大祭 集合写真



練習風景



ご飯



技大祭 演武



大会 武道館

私の
ふるさと



高専紀行と 技大への道



Profile

機械工学分野 学部4年

山口 響生

Yamaguchi Hibiki

出身高専

長岡工業高等専門学校

高専所在地：新潟県長岡市

長岡といえば、日本三大花火の一つである長岡花火が有名ですね。実は長岡高専でも学園祭の後に花火を上げてるんです。規模は小さいですが近くで上がるので迫力は十分で、学園祭を頑張った後に友達とみる花火は最高でした。



高専時代の活動

機械工学科で、エマルジョン燃料の蒸発特性についての研究に取り組みました。異なる混合比のデータを集めたり、実験器具を作成したりするのは大変でしたが、苦労して得た経験は技大でも役立っていると思います。



Profile

物質生物工学分野 学部4年

山口 遥人

Yamaguchi Haruto

出身高専

大阪公立大学工業高等専門学校

高専所在地：大阪府寝屋川市

(2027年4月から大阪府堺市にある大阪公立大学中百舌鳥キャンパスへ移転)

私の出身高専である公大高専は珍しい公立の高専で、大阪の北に位置しています。

アクセスには京阪電車が便利で、キムワイプにそっくりな電車が走っています。

校内にはどこからでもよく見える時計塔があり、シンボルになっています。



技大への道

高専で得た有機合成に関する知見をより深めたいと考え、編入を決めました。全国各地から高専生が集まることや、実務訓練制度があることといった特色に魅力を感じ、技大を志望しました。

テクノロジー・パイオニア

Technology Pioneer

シリーズ「Technology Pioneer (テクノロジー・パイオニア)」では、本学の最先端研究を幅広く紹介します。

No.
69

情報・経営システム系
准教授

大橋 智志

身体運動の「可視化」から スポーツと福祉の未来を拓く

Q どのような研究を行っているのですか？

スポーツの競技動作や身体運動が持つ「複雑さ」や「巧みさ」を、情報工学・情報科学のアプローチから解き明かしています。熟練者の感覚的な特徴をセンシング技術や機械学習で定量化・可視化し、「なぜうまく動けるのか」、「どうしてそのような動きになるのか」等に工学的視点から答えることを目指しています。

Q スポーツ現場ではどのように活用されていますか？

単眼映像からテニスラケットの挙動を精密に推定する深層学習モデルの構築や、サッカーレフェリーのポジショニングや判定プロセスの解明など、最先端のコンピュータビジョンアルゴリズムを活用した映像解析やデータ分析を進めています。これらの技術は、競技者のパフォーマンス向上や指導者のコーチング支援に直結する実践的なアプローチが特徴です。

Q 福祉やアシスティブ・テクノロジーの取り組みは？

パラスポーツで使用されるバドミントン競技用車いすの駆動特性評価をはじめ、車いすの走行振動データからAIが路面環境を自動判別して客観的な安全指標の構築・評価する研究等に取り組んでいます。また、海外の大学と連携した下肢装具による歩行特性の解析など、国内外の現場と結びついた研究を展開しています。

Q 今後の研究予定や展望を教えてください

研究成果をスポーツ競技者や指導者への支援だけでなく、リハビリテーションや日常生活動作(ADL)の改善、地域の健康増進など幅広い社会課題に役立てることを目指しています。最先端の技術科学(工学)で人と社会を豊かに支え、誰もが安全で快適にスポーツを楽しみながら生活できる未来の実現に貢献します。

No.
70

環境社会基盤系
准教授

林 厳

鋼構造物を安全に長く使う ために一壊れ方を理解し、 よりよい補修方法を考えるー

Q どのような研究を行っているのですか？

私は、橋梁、風力発電タワーなどの鋼構造物を安全に長く使い続けるための研究を行っています。腐食や疲労き裂による傷み方や壊れ方を実験・解析で調べ、よりよい補修方法や新たな構造形式を考えています。

Q なぜ必要なのですか？

鋼構造物は、交通、物流、港湾施設などを支える重要な社会インフラです。しかし、すべてを新しく作り替えることは容易ではありません。今ある構造物を適切に点検・補修し、安全に使い続ける技術が重要です。

Q 壊れ方を理解するとは？

鋼構造物は、急に壊れるわけではありません。腐食により鋼材が薄くなったり、繰り返し荷重により疲労き裂が生じたりします。実験で損傷の進み方を調べ、さらにコンピュータ解析で応力や変形を確認しています。

Q どんな補修方法ですか？

腐食した鋼部材に補修板を取り付ける方法や、FRPという軽くて強い材料を用いた補修・接合方法を研究しています。どのように補修すれば性能を効果的に回復できるのかを明らかにすることを目指しています。

Q 研究の面白さは？

実験室で得られた知見が、実際の社会インフラの安全に役立つ点です。構造物は一つとして同じ状態ではなく、損傷や環境も異なります。一つ一つの壊れ方を理解し、最適な補修方法を考えているところに面白さがあります。

Q 今後の展望を教えてください

腐食や疲労で損傷した鋼構造物の補修・補強技術をさらに高度化します。また、3D計測やデジタル技術を活用し、構造物の状態を効率よく把握する維持管理技術にも取り組みます。構造物を「壊れてから直す」のではなく、「壊れ方を予測して手当てする」技術へ発展させたいと考えています。



トラッキングデータ分析



ストローク動作解析実験



載荷試験機(200t静的アクチュエータ)



せん断座屈した実験後の供試体

INFORMATION

NEWS 新図書館オープン！

このたび、1階および2階の改修工事が完了し、先行リニューアルオープンを迎えました。図書館本来の機能を大切にしながら、多文化共修や交流を促進し、多様な学びや新たな出会いが生まれる空間になることを目指しています。レポート作成やグループワーク、あるいは一息つく場として、ぜひ積極にご利用ください。

なお、3階は現在改修工事中です。今秋の全面オープンを楽しみにお待ちください。



ラーニング コモンズ

開放的な空間で
自由な学び



リフレッシュ・ ラウンジ

くつろぎながら
雑誌の閲覧が可能



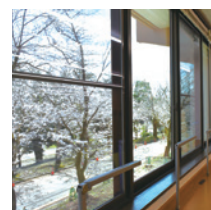
グループ ルーム

周囲を気にせず
集中した議論が可能



一人用 カウンター席

サクラ通りや
中庭を望む個人席



1階の一部エリアについては、本学初となるネーミングライツ事業により整備されました。



詳細は右記の記事をご確認ください。

NEWS ネーミングライツ事業を開始しました

令和8年4月から、本学初となるネーミングライツ事業を2社様と開始しました。ネーミングライツ事業は、産業界等との連携機会の拡大、新たな財源の確保による教育研究環境の向上等を目的に導入したものです。本学では、今後もネーミングライツ事業を推進し、産業界等との連携強化や、施設の有効活用及び教育研究環境の充実に努めてまいります。

詳細は本学WEBサイトを
ご確認ください



CANON TOKKI ACADEMIA アクティブラーニングルーム1



【命名権者】
キャノントキキ株式会社様

【対象施設】
講義棟1階 アクティブラーニング1
(AL1 講義室)

【契約期間】
令和8年4月1日～
令和11年3月31日

RPO Technical Education Circle(TEC)活動報告

プロ野球公式戦イベントで科学実験ショーと工作教室を行いました！

こんにちは。私たちは科学ボランティアサークルTECです。TECでは、地域の子どもたちに科学の楽しさや不思議さを感じてもらうことを目的に、実験ショーや工作教室を行っています。先日は、オイシックス新潟アルビレックスさんにお誘いいただき、北海道日本ハムファイターズ戦や横浜DeNAベイスターズ戦にて「科学実験ショー＆工作教室」を開催しました。実験ショーでは、「空気パワー」をテーマに、私たちの身の回りにある空気を感じられる実験を行いました。特に空気砲の実演では、子どもたちにも実際に体験してもらい、楽しみながら空気のパワーに興味を持ってもらうことができました。また、工作教室では、偏光板を使った万華鏡づくりを行いました。偏光板は一見ただの黒いシートですが、セロハンテープを貼って紙コップに取り付け、光にかざすとカラフルな模様が現れます。簡単な工作でありながら、子どもたちだけでなく保護者の方々にも楽しんでいただくことができました。今後もTECでは、子どもたちに「なぜだろう」「もっと知りたい」と感じてもらうような活動を続けていきたいと考えています。科学を難しいものとしてではなく、身近で楽しいものとして伝えられるよう、実験内容や説明の仕方を工夫し、地域の方々に親しんでいただけるサークルを目指して活動していきます。



NIPアゴラ



【命名権者】
ニコ精密機器株式会社様

【対象施設】
附属図書館1階
プレゼンテーションエリア

【契約期間】
令和8年4月1日～
令和13年3月31日

長岡技術科学大学は、開学50周年を迎えます。

長岡技術科学大学は実践的な技術の開発を主眼とした教育・研究を行う大学院に重点を置いた工学系大学として、昭和51年(1976年)に開学し、令和8年(2026年)に開学50周年を迎えます。大学のモットーであり、本誌の名称ともなっている「VOS」(V=Vitality、O=Originality、S=Services)の精神を肝に銘じ、本学の理念に沿って、私たちは“考え出す大学”をより一層深化させ、地域社会及びグローバル社会に不可欠な大学を目指し、邁進して参ります。

50周年記念事業について

以下の事業を実施するため、この度開学50周年記念事業基金を発起いたしました。

- 01 > SDGsに資する、イノベーション創出を担う実践的・創造的能力と持続可能な社会の実現に貢献する志を備えた、指導的技術者育成のための学生支援
- 02 > 学生、教職員、企業・自治体等が集う知的交流・地域交流・国際交流を推進する施設「イノベーションコモンズ」の整備

ぜひ多くの皆様からご賛同いただき、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

事業の詳細につきましては、50周年記念事業特設サイトよりご確認ください

<https://www.nagaokaut.ac.jp/j/50th/>

特設サイトには上記のQRコードを読み取りいただくか、本学の公式ウェブサイトよりアクセスいただけます。



長岡技術科学大学開学50周年記念講演会

「新技術を社会実装する
原動力と
これからの50年に向けた
若き技術者への期待」

令和8年10月3日 土

14:45~16:15

会場：長岡市立劇場 | 参加費：無料

名古屋大学特別教授

天野 浩 先生

本学の開学50周年を記念し、2014年ノーベル物理学賞受賞者の天野浩先生をお迎えして講演会を開催します。教職員・学生だけでなく、中高生や一般市民の皆様にも参加を広く募集します。

募集期間

令和8年
7月17日(金)~9月15日(火)

詳細・申し込み

長岡技術科学大学開学50周年記念講演会

検索

右記QRコードからもお申し込みフォームへアクセスいただけます。



編集後記

いつも読者アンケートへのご協力ありがとうございます。今回は皆様のご要望にお応えし、学生たちの「普段の生活の様子」をお届けする特集を企画いたしました。親元を離れ寮生活や一人暮らしを送る学生も多い本学ですが、日頃の大学生活について親子で話す機会は意外と少ないものではないでしょうか。わが子がどんな環境で何を学び、どう成長しているのか、学生たちの等身大の視点を通してお伝えできれば幸いです。次の帰省や団らんの際には、ぜひこの記事を共通の話題に、楽しい親子の会話を弾ませていただければ嬉しく思います。

VOSの由来 本学のモットーである、Vitality,Originality,Servicesの頭文字をとって、本学初代学長の故川上正光氏により名付けられました。



VOS NO.238 [令和8年7月号]
編集発行 長岡技術科学大学広報委員会

◎本誌に対するご意見等は下記までお寄せ下さい。

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1
TEL. 0258-47-9209 FAX. 0258-47-9010 (大学戦略課企画・広報室)
E-mail : skoho@jcom.nagaokaut.ac.jp URL : <https://www.nagaokaut.ac.jp/>

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。